

1999年8月作成（新様式第1版）

日本標準商品分類番号 872331

承認番号 (61AM)1232

薬価収載 1986年3月

販売開始 1986年3月

再評価結果 1983年4月

消化酵素剤

日本薬局方

パンクレアチン

パンクレアチン「ケンエー」

Pancreatin

500g



健栄製薬株式会社

大阪市中央区伏見町2丁目5番8号
電話番号 06(6231)5626

貯法：気密容器
30℃以下で保存

【禁忌（次の患者には投与しないこと）】

- (1) 本剤に対し過敏症の既往歴のある患者
- (2) ウシ又はブタたん白質に対し過敏症の既往歴のある患者〔ウシ又はブタの膵臓由来の消化酵素であるため。〕

【組成・性状】

1g中 日局パンクレアチン 1g含有。

〔食用獣、主としてブタの膵臓から製したもので、でんぷん消化力、たん白消化力及び脂肪消化力がある酵素剤である。〕

白色～淡黄色の粉末で、特異なおいがある。

【効能・効果】 消化異常症状の改善

【用法・用量】

パンクレアチンとして、通常成人1回1gを1日3回食後に経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

【使用上の注意】

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

過敏症：くしゃみ、流涙、皮膚発赤等の過敏症状（頻度不明）を起こすことがあるので、このような場合には投与を中止すること。

2. 適用上の注意

服用時：

(1) 投与に際しては、直ちに飲みくだすように注意すること。

〔小児が誤って本剤を大量に停滞させたため、口内炎及び口腔内潰瘍を起こしたとの報告がある。〕

(2) 投与に際しては、粉末を吸入しないように注意すること。

〔本剤の吸入により気管支痙攣、鼻炎を起こしたとの報告がある。〕

〈調剤包装単位用コード〉



011111101111

〈販売包装単位用コード〉



011111101111



ガラス：瓶



キャップ：PP
中 栓：PE
外装フィルム：PP

製造番号

使用期限

B